

研究活動報告

日本人口学会2009年度・第1回東日本地域部会

日本人口学会2009年度第1回東日本地域部会は、2009年9月4日(金)、札幌市立大学サテライトキャンパス(札幌市)にて開催された。報告タイトルと発表者は下記の通りである。

1. 「CWR を利用した TFR の推定」……………山内昌和(国立社会保障・人口問題研究所)
2. 「首都圏における自然社会別メッシュ人口変化—小地域別人口動態分析の試み」
……………小池司朗(国立社会保障・人口問題研究所)
3. 「離家とパートナーシップ形成タイミングの日米比較」
……………菅桂太(国立社会保障・人口問題研究所)
4. 「東アジアにおける出生動向と人口政策」……………佐々井司(国立社会保障・人口問題研究所)
5. 「近年と戦前の帰農パターンの差違に関する予備的考察」
……………飯坂正弘(独立行政法人/農業・食品産業技術総合研究機構)
6. 「札幌市の配偶関係別純移動率 2000年-2005年の推計」……………原俊彦(札幌市立大学)
7. 「市町村別にみた産業別従業者数について—人口分布と産業別従業者分布など」
……………大林千一(帝京大学)

一昨年・昨年に引き続き、様々な調査データ・統計データを活用したプレゼンテーションが行われ、参加者も例年より多かった。テーマも多岐にわたったが、それぞれに対して活発な質疑応答がなされ、密度の濃い部会となった。(小池司朗記)

日本地理学会2009年秋季学術大会

日本地理学会2009年秋季学術大会が2009年10月24~27日(26日と27日は巡検のみ)に琉球大学千原キャンパス(沖縄県西原町)において開催された。一般発表111件、ポスター発表48件のほか、7つのシンポジウムで44件の発表があった。人口関連分野の報告も多数行われた。以下、主なものについて発表題目を紹介する。

- 「非共働き世帯に対する地域子育て支援の供給と地域的背景—三鷹市および高松市の比較から」
……………久木元美琴(東京大・院 学振特別研究員)
- 「上海市里弄(リロン)住宅地域の再開発に伴う人口分散と都市拡大—静安区大中里を例として」
……………任海(日本大・院)
- 「沖縄県の高出生率の要因—沖縄県南部地域の調査をもとに」
……………山内昌和(社人研)・江崎雄治(専修大)・西岡八郎・小池司朗・菅桂太(社人研)
- 「都道府県別心疾患・脳血管疾患死亡数の季節変化」
……………北島晴美(信州大)・太田節子(信州医療福祉専門学校)
- 「奄美・沖縄離島における人口変化と高齢化」……………宮内久光(琉球大)・平井誠(神奈川大)